

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 市原市立辰巳台西小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 290-0004  
千葉県市原市辰巳西4-16

E-mai : tatsunishi-e@koumu.ichihara-chb.ed.jp  
 Website : www.ichihara-chb.ne.jp/tatsunishi-e/

児童生徒数：男子 253名 女子 222名 合計 475名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( 地域とつながる福祉交流 )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### 1 活動の概要

子どもは地域の中で育てる、地域と共に育つ。子どもと大人が支え合い助け合うことのできる地域社会をつくり出していくことが、未来社会へとつながっていく。

本校では、全学年にわたり福祉の分野で地域の「ひと」や「もの」に関わり、体験的な学習や活動を通して実践を積んできた。

### 2 実践内容

(1) 各学年の取り組み

学 年	取 り 組 み
1 年	昔遊び体験 保育所との交流活動
2 年	町探検
3 年	福祉体験教室 学区内福祉探検
4 年	花植え活動 幼稚園との交流給食
5 年	敬老会会食
6 年	敬老会ボランティア活動 キャリア教育学習（職場体験学習）

(2) 具体的な取り組み

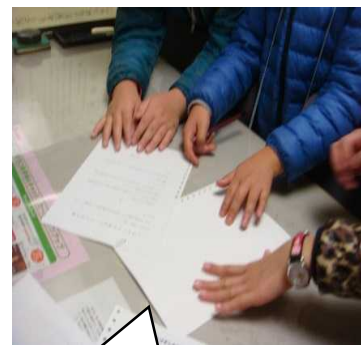
#### ① 3年生「福祉体験教室～やさしさいっぱい 辰巳台～」

辰巳地区福祉協議会の出前授業「福祉について知ろう」での話と、車椅子体験や老人体験などを通して、自分たちがこれからできることや積極的に地域と交流していかなければならないことに気付いた。この学習の後、グループに分かれて、辰巳台の町中にはどのような福祉に関する設備があるかを調べた。これらの活動を通して福祉をより身近に感じることができた。



車いすの人には、細やかな声かけが大切です。段差やがたがたした道も少し怖くなりました。乗る人の気持ちちがわかりました。

アイマスク体験では物の色や大きさによって、見え方に大きな違いがあることがわかりました。



千葉銀行には、体が不自由な人に対して様々な工夫がされています。目が不自由な人には、点字の説明書が用意されていました。

## ② 4年生「幼稚園との交流給食」

近隣の幼稚園に出向き、園児と給食を食べたり本の読み聞かせを行ったりした。一緒に過ごすうちに、相手に応じた話し方や接し方など、年下の子に対する思いやりの心を育むことができた。



幼稚園児と外で遊びたかったけど、あっという間に時間が過ぎてしまいました。また機会があれば行きたいなと思いました。



笑顔いっぱいな幼稚園の子どもたちでした。本を読んでいる時も給食を食べている時も、みんなが笑っていて良かったです。



辰巳台幼稚園の子どもたちは、ちゃんとお飯も食べていたし、話も聞いていたし、お礼も言っていてすごく礼儀もよかったです。

## ③ 5年生「敬老会会食～ふれあいサロン～」

年2回の交流を、実行委員を中心に計画・運営している。近くの公民館に集まってくださった地域のお年寄りの方々とゲーム・クイズ・歌などで楽しいひとときを過ごした。どんなことをしたらより交流できるか、どんな話をしたら喜んでもらえるかと相手のことを考えて計画を立てた。これは、6年生の敬老会ボランティア活動につながる学習である。



地域のお店のことや西小のみんなのことを三択クイズにして楽しみました。



「明日があるさ」の替え歌で地域のよさを歌いました。「ふるさと」を地域の方とみんなまで歌いました。



あやとりを教わりました。1対1でふれ合えたので交流が深まりました。

## 3 成果と課題

地域の「ひと」や「もの」に関する活動は、園児・老人・障害者など、世代や立場の違った弱者とどう向き合い、どう付き合っていくかを考えるよい機会となった。これらの活動を通して、児童の学びに深まりや広がりが見られ、道徳教育にもつながっている。

本校の課題は、児童が学習の成果を地域や社会にいかにか還元していくのにかにある。学んだことを行動に移し、社会に参加する学習活動が求めているところである。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）